

感染防止対策

- 必需物品供給事業 2,221千円
(医療機関や介護施設及び住民に対するマスクやアルコール消毒液の配布など)
- 公共的空間安全・安心確保事業 3,452千円
(公共施設へ非接触式自動検温器やアルコール消毒液などの配備)
- 防災活動支援事業 11,914千円
(避難所の3密対策や感染防止物品の配備など)
- 水害時一時避難場所整備事業 13,580千円
(コロナ禍における避難所確保のために車中避難が可能な避難場所を整備)

他6事業 4,412千円



水害時一時避難場所 (山王地先)

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金って？

新型コロナウイルス感染症拡大防止や地域経済や住民生活の支援、事業継続や雇用維持等への対応、感染症収束後に向けた経済構造の転換・好循環を実現して地方創生を図ることを目的とした国からの交付金です。



アルコール消毒で感染を防止

教育環境整備

- GIGAスクール構想整備事業 25,234千円
(児童・生徒へPC端末を1人1台整備)
- 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 (学校における情報通信ネットワーク環境の整備) 11,107千円
- 公立学校熱中症対策事業 704千円
(ウォータークーラー(冷水機)の設置)
- 学校保健特別対策事業費補助金 1,200千円
(教員のオンライン学習研修費や空気清浄機能付エアコンの設置等を補助)



PC端末を使用した授業



オンライン会議の様子

新しい生活様式への環境整備

- 庁舎等施設空調機整備事業 2,057千円
(定期的な換気など感染症対策に対応するため空調機を整備)
- 庁内電算システム整備事業 3,843千円
(公共施設にオンライン会議などの環境を整備)
- 公園整備事業 15,726千円
(運動スペースや子どもたちが遊ぶ環境を確保し、健康増進を図るため公園を整備)

新型コロナウイルス感染症拡大から1年以上が経過しました。

五霞町では右の三つの柱を中心として、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを使いながら様々な事業を実施してきました。

これまでに臨時交付金を活用して実施した町の新型コロナウイルス感染症対策事業を紹介します。

○お問い合わせ まちづくり戦略課 政策G
☎(84)1111 (内線223)

町民の**生命**を守る
町民の**くらし**を守る
五霞の**活力**を守る

令和2年度に交付を受けた地方創生臨時交付金の金額

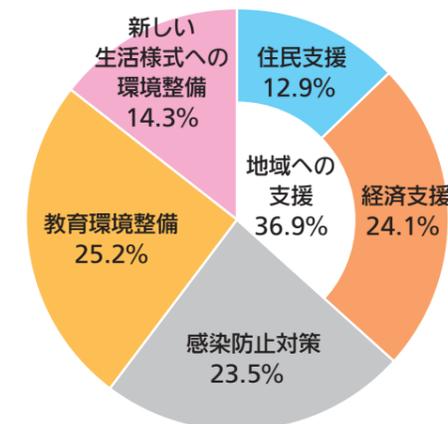
151,488千円

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金活用事業の内訳

事業の対象	事業数	交付対象経費(千円)	割合(%)	
地域への支援	住民支援	11	19,610	12.9
	経済支援	5	36,428	24.1
感染防止対策	10	35,579	23.5	
教育環境整備	4	38,245	25.2	
新しい生活様式への環境整備	3	21,626	14.3	
合計	33	151,488	100.0	

※金額は、各事業費のうち交付金を充当した額です。

臨時交付金使途割合 (%)



地域への支援

- 花いっぱい^{にこにこ}2020応援事業 500千円
(町内生産者・販売店から花きを購入して公共施設等に展示)
 - 子育て2020応援給付金事業 8,350千円
(児童手当を町独自に1万円上乗せ支給)
 - 妊婦さん応援給付金事業 1,320千円
(コロナ禍の妊婦さんに対する支援金ひとり3万円)
 - 学校給食費減免・助成事業 6,265千円
(給食費を減免・助成することで家計を支援)
 - 学校給食地元産材活用支援事業 252千円
(県産牛肉を活用した学校給食の提供)
 - みんな2020^{にこにこ}エール商品券事業 18,011千円
(町内事業所で利用可能なプレミアム商品券を発行)
 - 道の駅ごか周辺整備事業 16,300千円
(道の駅ごか集客回復のために隣接地にスポーツパークを整備)
 - マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業 (マイナポイントに加えて町独自のごかりんポイントを付与) 2,100千円
- 他7事業 2,940千円



花いっぱい^{にこにこ}2020応援事業



道の駅ごか隣接地に整備されたStreet sports park GOKA